

予想されるトビイロウンカの防除適期(8/6現在)

★JPPネットによる有効積算温度計算シミュレーションver2を使用

★飛来に二つのピークがある場合(熊本県農業研究センター設置の予察灯における飛来日から推定)

地点名	飛来日	熊本	三角	岱明	鹿北	菊池	阿蘇乙姫	甲佐	八代	水俣	人吉	本渡
1回目 防除適期 第1世代 若齢幼虫期 (1齢～2齢)	7月7日 (主飛来)	7月22日 ～ 7月27日	7月23日 ～ 7月28日	7月22日 ～ 7月27日	7月23日 ～ 7月28日	7月23日 ～ 7月28日	7月26日 ～ 7月31日	7月23日 ～ 7月28日	7月23日 ～ 7月28日	7月23日 ～ 7月28日	7月23日 ～ 7月28日	7月23日 ～ 7月28日
		8月1日 ～ 8月6日	8月2日 ～ 8月7日	8月1日 ～ 8月6日	8月2日 ～ 8月7日	8月2日 ～ 8月7日	8月5日 ～ 8月10日	8月2日 ～ 8月7日	8月2日 ～ 8月7日	8月2日 ～ 8月7日	8月2日 ～ 8月7日	8月2日 ～ 8月7日
	7月17日											
2回目 防除適期 第2世代 若齢幼虫 (1齢～2齢)	7月7日 (主飛来)	8月17日 ～ 8月22日	8月19日 ～ 8月24日	8月17日 ～ 8月22日	8月22日 ～ 8月27日	8月19日 ～ 8月24日	8月29日 ～ 9月3日	8月20日 ～ 8月25日	8月19日 ～ 8月24日	8月20日 ～ 8月25日	8月20日 ～ 8月25日	8月20日 ～ 8月25日
		8月27日 ～ 9月1日	8月29日 ～ 9月3日	8月27日 ～ 9月1日	9月1日 ～ 9月6日	8月29日 ～ 9月3日	9月8日 ～ 9月13日	8月30日 ～ 9月4日	8月29日 ～ 9月3日	8月30日 ～ 9月4日	8月30日 ～ 9月4日	8月30日 ～ 9月4日
	7月17日											

注1) 今後の気象条件によって、防除適期は随時変動する。

注2) 8月5日までは2026年実測の平均気温、以降は平年値をもって試算した。

注3) 各地点の防除適期は、アメダスの平均気温(本年値及び平年値)を使った有効積算温度により予測した。

注4) 薬剤の効果が高い若齢幼虫期(1～2齢)を狙って防除する。

注5) 例えば平均気温が28℃の場合、幼虫期間(1～5齢)は約11.6日間である。

これを5分割した**2.3日間を齢期と仮定し**、若齢幼虫期(約5日間)を防除適期とした。

(参考) トビイロウンカの発生時期別要防除水準

発生時期	要防除水準(成幼虫)
7月中旬～8月上旬	20頭／100株
8月中旬～8月下旬	100頭／100株
収穫30日前	300頭／100株

防除の考え方

早植え水稻(中山間地、5月上旬～6月上旬移植)

- ・既に育苗箱施用剤の効果が低下しているので、「1回目の防除適期(主飛来)」を狙った防除を行う。

- ・発生が多いほ場では追加防除を検討する。

普通期水稻(平坦地、6月中旬以降に移植)

- ・育苗箱施用剤の効果が低下する「2回目の防除適期(主飛来)」を狙った防除を行う。

- ・発生が多いほ場では追加防除を検討する。